

地域の人と俱に生きたい

とも

源光寺
支部

親なきあと相談室 2024年度講演会

障がいのある子とご家族がずっと幸せで過ごせるように…
親が面倒を見られなくなったあと、障がいのある子やひきこもりの子はどうやって生きていくか—。
そうした「親なきあと」の問題を、「親ある今から」お坊さんや専門職の方たちと一緒に考えませんか。何から相談したら良いのかも分からない」「ただただ不安な気持ちを聞いてほしい」というご家族も、気軽にお問い合わせください。



4月13日(土)

大切な人への
お金ののこしかた

福本知輝さん(株式会社トラストFP/
相続診断士/終活カウンセラー1級)



6月 8日(土)

健康老後のための
ライフスタイル

地域の結束がもたらす

助けと希望

岡田増夫さん

(特定非営利活動法人光 理事長)



8月17日(土)

『親なきあと』がくる前に
カードを使って考える

“私の”終活

藤井奈緒さん(親なきあと相談室理事
/終活カウンセラー)



10月12日(土)

元気なうちに話し合おう

相続を争族にしないために

今できること

米倉久詠さん(終活カウンセラー/
宅地建物取引士/己書講師)

場所

源光寺

三次市西酒屋町甲156(三次インター前)

電話 (0824)63-5906

各回13:30~15:30(講演・分かち合い・個別相談も可)



←源光寺ホームページへ

対象

様々なハンデを抱える家族の介護などをしている方
相談室をサポートして下さる専門職の方
地域への貢献を願っている方
地域支援の現場を知りたい福祉・行政・宗教関係者

活動協力費
各回500円

主催:(一財)お寺と教会の親なきあと相談室 源光寺支部

共催:びおらの丘事務局

協力:(一財)お寺と教会の親なきあと相談室/(株)文化時報社
(源光寺は介護・福祉・療育分野のより良い地域づくりに貢献します)



お問い合わせ・申込先(源光寺支部)

右のQRコードの源光寺公式LINEからお問い合わせ・お申し込みください



お寺と教会の 親なきあと相談室

<https://otera-oyanaki.com/>

お寺や教会だからといって、高額な商品を買わされたり入信を強制されたりすることはありません。さまざまな専門家とチームを組み、あらゆる相談に乗れるよう、どんな宗教・宗派からも中立な新聞社が運営に全面協力しています。「親あるあいだ」にどのような備えが必要になるのか。お寺や教会で私たちと一緒に考えませんか。

個別相談



専門家紹介



仲間づくり



講演会開催



現在は15カ寺が参加

- ・妙行寺鹿児島市支部
- ・長慶寺越前支部
- ・津市妙華寺支部
- ・京都市城興寺支部
- ・佐野市一向寺支部
- ・大阪市あかんのん安住荘支部
- ・願生寺支部

- ・佛乗院支部
- ・安福寺支部
- ・横浜香仙院支部
- ★源光寺支部
- ・岡崎市 本光寺支部
- ・上行寺船橋別院支部
- ・銀山寺支部
- ・粟田口良恩寺支部

■新たな社会貢献にあなたの力を！

源光寺では、2023年から上記団体の支部として活動を始めました。障がいのある方やひきこもりの方に限らず、あなたやご家族のこれからについてご相談をお受けします。本部・各支部のサポートと県北の地域連携のもと、仲間作りや分かち合いの場も提供いたします。なお、この活動には、地域への貢献を願う皆さまの豊かな人生経験が頼りです。詳細やご相談は、源光寺公式LINE・もしくは電話からお問い合わせ・お申し込みください。

寄り添ってくれる存在が必要



課題解決型の相談窓口だけでは、制度や支援の網からこぼれ落ちてしまうケースをよく聞きます。すぐには解決しようのない不安や苦しみ、悲しみを分かち合い一緒に悩み、共に歩もうとしてくれる仲間、一人でも多く出遇っておくことが重要です。

伴走型支援（親ごころで寄り添ってくれる人、頼れる人脈）を、次世代に引き継ぐことが必要不可欠だと考えます。



お問い合わせ・申込先（源光寺支部）

右のQRコードの源光寺公式LINEからお問い合わせ・お申し込みください